

公印省略

27農林試第2129号

平成27年8月10日

各関係機関団体の長

殿

各病虫害防除員

福岡県農林業総合試験場長

(福岡県病虫害防除所)

注意報第2号

水稻のいもち病の発生(第2報)について

水稻のいもち病については、平成27年7月24日付け注意報第1号で注意喚起したところですが、その後も県内全域で増加が見られます。今後の天候次第では穂いもちへの影響が懸念されますので、ほ場での発生状況を確認し、防除を徹底してください。

- 1 作物名 水稻
- 2 病虫害名 いもち病(葉いもち)
- 3 発生地域 県全体
- 4 発生量(現況) 平年・前年より多
- 5 注意報の根拠

- (1) 8月2半旬調査の結果、発病株率及び発生ほ場率は平年・前年より多く、また、発生株率50%以上の多発ほ場が46ほ場のうち11地点(うち6地点は今回の調査による)で確認された。また、進行型病斑が主体であるほ場は4ほ場で確認された。

発病株率 33.9% (平年 8.51% 前年 15.50%)

発生ほ場率 84.8% (平年 32.3% 前年 69.2%)

- (2) 福岡管区气象台が8月6日に発表した九州北部地方の1ヶ月予報によると、気温は平年並みか高く、降水量は平年並か多く、日照時間は平年並となっている。
- (3) 台風第13号が中国大陸に上陸、低気圧に変わった後、東進し、11日夜から九州に影響し始め、12日から14日にかけて降雨となる見込みである。

5 防除上注意すべき事項

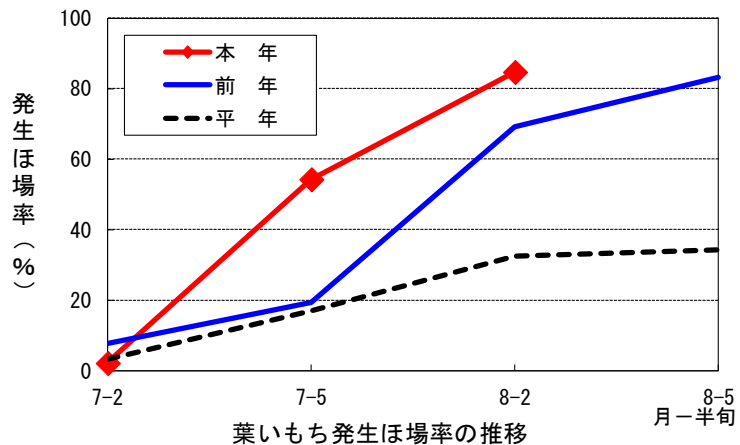
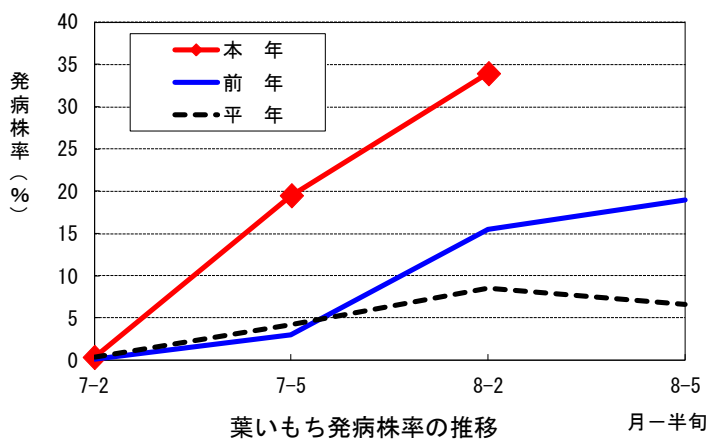
- (1) ほ場により発生状況が異なるため、葉いもちの発生状況を確認する。

穂いもちは、発生後の防除が困難であるため、葉いもちの発生が多いほ場では、予防的に出穂期直前と穂揃期の2回防除を徹底する。

(2) 防除に当たっては、農薬使用基準（使用時期、使用回数等）を順守する。

(3) 今後の発生状況については、防除所ホームページ

(<http://www.jppn.ne.jp/fukuoka/>) を参照する。



進行型病斑



停滞型病斑

上位葉での葉いもちの多発状況